

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(43) 国際公開日  
2001 年 1 月 4 日 (04.01.2001)

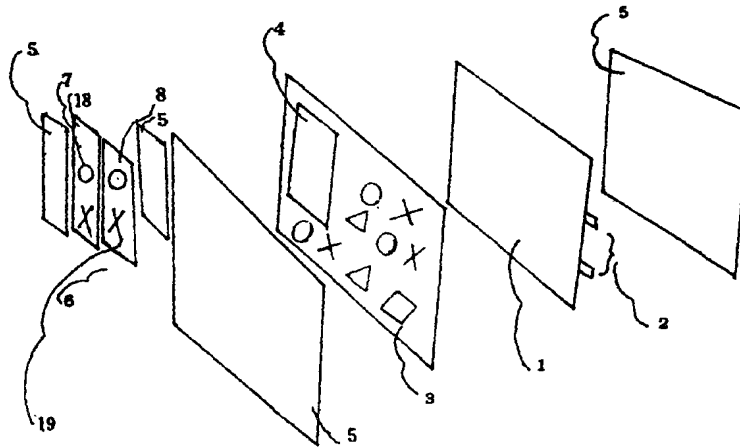
PCT

(10) 国際公開番号  
WO 01/01379 A1

- (51) 国際特許分類<sup>7</sup>: G09F 13/04 (81) 指定国 (国内): AE, AT, AU, BG, BR, CA, CH, CN, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, ES, FI, GB, GH, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KR, LK, LR, LT, LU, MA, MD, MG, MK, MX, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, TR, TT, TZ, UA, UG, US, VN, YU, ZA, ZW.
- (21) 国際出願番号: PCT/JP00/04222
- (22) 国際出願日: 2000 年 6 月 27 日 (27.06.2000)
- (25) 国際出願の言語: 日本語 (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:  
特願平 11/219092 1999 年 6 月 28 日 (28.06.1999) JP
- (71) 出願人 および  
(72) 発明者: 村上英昭 (MURAKAMI, Hideaki) [JP/JP]; 〒435-0056 静岡県浜松市小池町 724 番地の 3 Shizuoka (JP).
- 添付公開書類:  
— 国際調査報告書
- 2 文字コード及び他の略語については、定期発行される各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: MULTICOLOR SELF-EMITTING STICKER ADVERTISEMENT DEVICE

(54) 発明の名称: 多色自発光ステッカー広告器



(57) Abstract: A PR advertisement device for business and for display of a moving picture or a three-dimensional image of video communication which thinly and three-dimensionally displays a fullcolor photograph or a multicolor image and characters blinking or glittering in the same small area, is light, strong, and easy to use, can be used in both mobile and fixed state, is weather-proof, consumes small electric power, exhibits a three-dimensional phenomenon only by means of two display bodies, and is simple and manufactured at low cost. A display body is disposed on an electroluminescent body. A variable-area blank portion is provided in a part of the display body. The electroluminescent body is enclosed by a display body film. The variable-area three-dimensional display body is disposed above the blank portion. The three-dimensional phenomenon is such that two similar images spaced in the direction of depth are viewed by the viewer as not two images different in depth but as a fused single image. The need for a pair of eyeglasses of different colors or a special lens is obviated.



---

(57) 要約:

同一小面積内に、薄く、立体表示や点滅、光輝するフルカラー写真、多色画文字を有して、軽く、堅牢、取り扱い容易で移動、固定の両用使用ができて、全天候型、小電力、2枚の表示体のみで立体現象を成す、簡潔で低コストな商用、映像通信の動画、立体画でのPR用広告器とする。電場発光体の表面に表示体を設け、その表示体の一部分に、面積自在を有する空白部を設け、この電場発光体と表示体フィルム体で包含する、此処に独立した着脱自在、面積自在立体表示形成の表示体を上記空白部上に設ける、奥行方向に離して並べられた2つの同一の像が、見る者からは奥行き異なる2つの像としては見えず、融合して1つの像に見える立体現象で、色違い眼鏡や特殊レンズは一切不要。

## 明 細 書

### 多色自発光ステッカー広告器

#### 技術分野

本発明は多色自発光ステッカー広告器に関するものである。

#### 5 背景技術

従来、多色の文字のみの表示体で構成された電場自発光体掲示装置はあつたが、フルカラー画と多色文字が、同一面積内に自発光表示され広告アピール度の高い広告器や発光平面表現で簡単構造の立体表示広告器はなかつた、一見して明確に広告内容が把握できるアピール度の高い、鮮明で深みのある

- 10 立体的フルカラー写真、画面の大小が着脱自在に交換できて、低コスト、簡潔で見る人が鮮明、立体的、実在的な高い臨場感を持ち即く内容が理解され深みと実在感のある発光立体現象の表示、立体動画表示となる広告器を提供することを目的としている。

#### 発明の開示

- 本発明は、電気接続部を有する、少なくとも一つ以上の電場発光体の表面
- 15 に表示体を設け、該表示体の一部分に、面積を有する空白部を設ける、上記電場発光体と、上記表示体をフィルム体で包含し、上記面積を有する空白部に、上部に透明体上の表示体、下部に同一表示体の2枚を重ね合わせた着脱自在の独立表示体を設ける、この表示体の一部分の面積を有する空白部は電場発光体全面積と同一でもよく、独立表示体の光源作用を為す、独立表示体
- 20 は、基礎となる電場発光表示体とは分離独立していて着脱自在で、電場発光体を含まない、電源は、バッテリー、ソーラ電源、電球や冷陰極管と乳白色板の組合せ電源、蛍光灯、自然光でもよい、インバーターは必須部品である電場発光体の電気接続部の接続片を取り付ける軟密着加工は、経時劣化による電気接触不良を未然に防止し、電場発光体の損傷を皆無とし、最良の通電

を保障するし、電気接続部を有する電場発光体は、電線との接続が自在となるため電場発光体がフィルム体で独立密封を可能とさせ、電気接続部に防水加工を施せば水中の電場発光体の発光を可能とす、独立表示体の上部の透明表示体上の表示体と、下部の同一表示体の2枚を重ね合わせて立体現象を形成することは、かつてない簡単構造で立体現象を創出している、前方の透明スクリーンに描いた画像を、後方スクリーンの同一画像と重ね合わせて見るだけで、対象が一つに融合し立体像に見える、また対象の輝度を調節すれば立体像の表現が微妙に変化する、また後方のスクリーン表示体を動画とし、前方の透明体の片面を透過性形状反射膜の鏡状として動画が投影反射され後方の動画と、この投影反射画の前後画面の両間で対象が動画立体現象を生じこの動画立体現象を透過して見ることができる、即ち透過鏡的働きで対象の動画立体現象を視覚で確認ができ、総てレンズ眼鏡特殊レンズは一切不要。

#### 図面の簡単な説明

第1図は、多色自発光ステッカー広告器の構成斜視図であり、第2図は、多色自発光ステッカー広告器の独立表示体が、立体表示現象を形成している場合の、拡大構成斜視図であつて、前方の透明体の上に描かれた表示体を後ろの同一表示体と重ね合わせて見るだけで、簡単に立体表示体が形成されている現象を示している図である、第3図は、第1図の多色自発光ステッカー広告器の拡大断面図である、第4図は、多色自発光ステッカー広告器の独立表示体が、動画表示体を用いて立体動画表示体とした応用の実施図。

#### 発明を実施するための最良の形態

本発明をより詳細に説述するために添付の図面に従ってこれを説明する。第1図は、多色自発光ステッカー広告器の構成斜視図であつて、電気接続部を有する電場発光体と、面積を有する空白部を有する表示体がフィルム体で密封ラッピングされる前の構成斜視と、別途に独立表示体がフィルム体にてラッピングされる前の構成斜視図であり、独立表示体には電場発光体無く

電場発光体と独立表示体が分離して構成されていることを示している図で、第2図は、多色自発光ステッカー広告器の、独立表示体の構成斜視図であり独立表示体の面積は自由で、電場発光体と独立表示体が同面積となることも可能、第3図は、第1図の多色自発光ステッカー広告器の拡大断面図、電場  
5 発光表示体も独立表示体も各々ラッピングされ、それが重なり密着している拡大断面図である、第4図は、多色自発光ステッカー広告器の独立表示体が動画表示体を用いて立体動画表示体として応用されている実施図である。

#### 産業上の利用可能性

以上のように、本発明に係わる多色自発光ステッカー広告器を使用するとき、同一面積内にフルカラー写真、絵画、文字が光輝点滅立体広告器と成る立体現象が左右の色違いレンズやスクリーンに特殊レンズを設けることなく見れて、即内容の把握と実在感を与える、特に独立表示体は、奥行方向に並べられた2つの同一の表示体が、見る者からは奥行の異なる2つの表示体と  
15 しては見えず、自然融合して簡単な構造で1つの立体像に見える、かつてない独創的特徴を保有し、また後方の表示体を動画表示体とし、前方の透過形状反射膜上の動画反射画とで生じる立体動画表示体を、透過して見ることができる、着脱自在、光輝点滅、動画、静止画の立体表示のかつて類のない、商業広告効果を有し、立体テレビジョン映像に携帯電話の立体映像化に、動  
20 画の映像通信分野に大きな利用効果を有するし、固定だけでなく、車の後部窓、オートバイ車体にステッカーの貼付、軽量、耐震、小電力で鮮明立体光輝する走る商業広告、点滅ゼッケンスタイルのサンドイッチマン、無電源、無人広告の光源、案内、遠隔表札、危険表示、光る立体アート、立体CDのケースカバー、光輝立体マリア像等の崇拜像、など広範囲な利用を保有し、  
25 超薄、簡単、取り扱い容易、立体実在感、全天候型の光る立体絵と文字の独創性と、走る、歩く、の移動性を持ち、立体点滅白色光輝板は簡単交換自在

なフルカラー画、文字は世界の国情適合を可能とし、国際的な広告利用可能を保有する、ネオン、LEDと比べて大低コスト、単一で広範囲広告、簡単立体表示構造、簡単立体動画は、商用、映像通信の広告媒体として、多大な利用分野を有する。

## 5 符号の説明

- 1 電場発光体    2 電気接続部    3 表示体    4 面積を有する空白部
- 5 フィルム体    6 独立表示体    7 透明体上の表示体    8 同一表示体
- 9 間隔保持具    10 立体表示体    11 動画表示体    12 透過形状反射膜    13 目
- 14 透過性形状反射膜付き透明体    15 透過性形状反射膜上の動画表示体
- 10 16 立体動画表示体    17 立体透過動画表示体    18 透明体
- 19 同一表示体上の表示体    20 テレビ

15

20

25

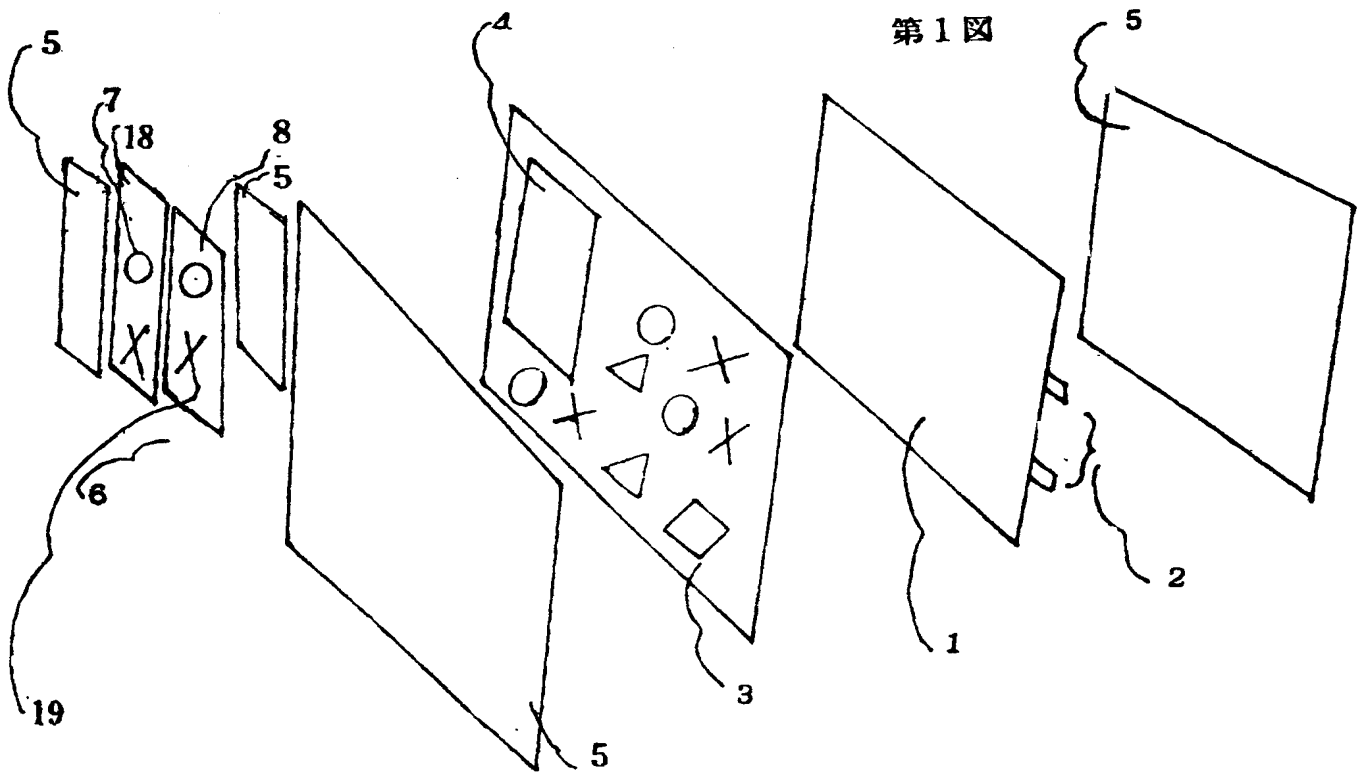
## 請 求 の 範 囲

1、電気接続部を有する、少なくとも一つ以上の電場発光体の表面に表示体を設け、該表示体の一部分に、面積を有する空白部を設ける、上記電場発光  
5 体と、上記表示体をフィルム体で包含し、上記面積を有する空白部に、上部に、透明体上の表示体、下部に同一表示体の2枚を重ね合わせた着脱自在の独立表示体を設けたことを特徴とする多色自発光ステッカー広告器。

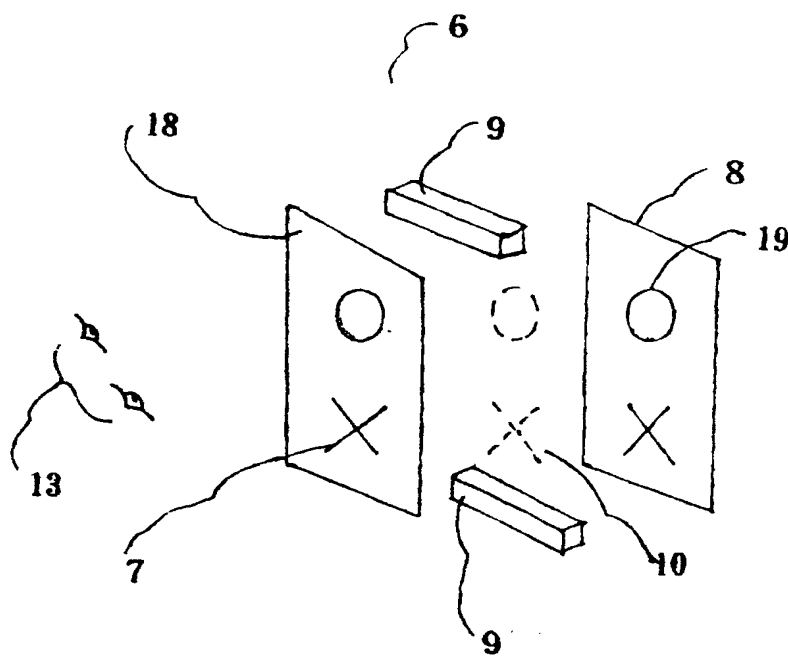
2、上記独立表示体を、前方を、透明体上の表示体とし、該透明体上の表示体と同一表示を有した表示体を後方の、同一表示体として、上記透明体上の  
10 表示体と、上記同一表示体の2枚の表示体を間隔保持具を設けて重ね合わせて立体表示体を形成することを特徴とする請求の範囲第1項記載の多色自発光ステッカー広告器。

3、後方の上記同一表示体を動画表示体とし、前方を上記透明体上の表示体の片面に透過性形状反射膜を施し、他面は立体動画表示透過体とするこを特徴とする請求の範囲第2項記載の多色自発光ステッカー広告器。

第1図



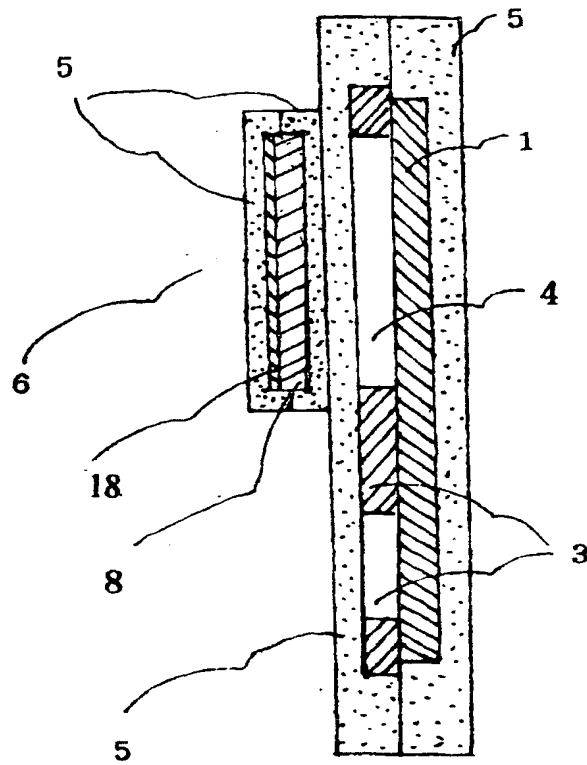
第2図



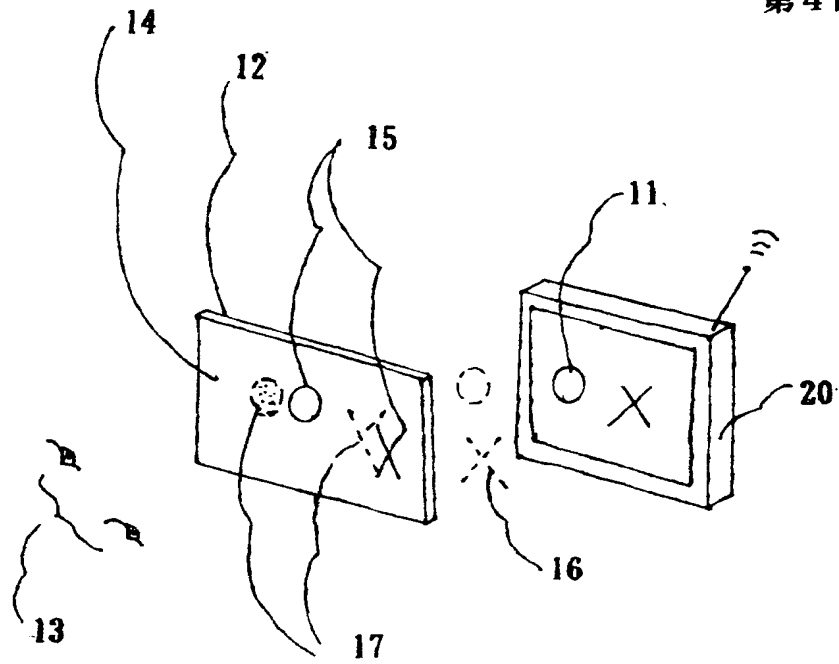


2/2

第3図



第4図



# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/04222

## A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl<sup>7</sup> G09F13/04

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl<sup>7</sup> G09F13/00-13/46

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1926-1996	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2000
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2000	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2000

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No.144905/1987 (Laid-open No.49989/1989) (Stanley Electric Co., Ltd.), 28 March, 1989 (28.03.89) (Family: none)	1-3
Y	WO, 84/01654, A (STEREOSCOPIC DISPLAYS LIMITED), 26 April, 1984 (26.04.84) & JP, 59-502078, A	1-3
Y	JP, 6-348215, A (Iyo Technical K.K.), 22 December, 1994 (22.12.94) (Family: none)	1-3
Y	Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No.136976/1987 (Laid-open No.41444/1989) (Toyota Motor Corporation), 13 March, 1989 (13.03.89) (Family: none)	3

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

\* Special categories of cited documents:  
 "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance  
 "E" earlier document but published on or after the international filing date  
 "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)  
 "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means  
 "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention  
 "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone  
 "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art  
 "&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search  
 19 September, 2000 (19.09.00)

Date of mailing of the international search report  
 03 October, 2000 (03.10.00)

Name and mailing address of the ISA/  
 Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

## 国際調査報告

国際出願番号 PCT/JPO0/04222

## A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl<sup>7</sup> G09F13/04

## B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl<sup>7</sup> G09F13/00-13/46

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報 1926-1996年  
 日本国公開実用新案公報 1971-2000年  
 日本国登録実用新案公報 1994-2000年  
 日本国実用新案登録公報 1996-2000年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

## C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	日本国実用新案登録出願62-144905号 (日本国実用新案登録出願公開64-49989号) の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム (スタンレー電気株式会社), 28. 3月. 1989 (28. 03. 89) (ファミリーなし)	1-3
Y	WO, 84/01654, A (STEREOSCOPIC DISPLAYS LIMITED), 26. 4月. 1984 (26. 04. 84) & JP, 59-502078, A	1-3
Y	JP, 6-348215, A (株式会社イヨテクニカル), 2. 12月. 1994 (22. 12. 94) (ファミリーなし)	1-3

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

## \* 引用文献のカテゴリー

「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの  
 「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの  
 「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)  
 「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献  
 「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの  
 「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの  
 「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの  
 「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

19. 09. 00

国際調査報告の発送日

03.10.00

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

柿崎 拓



3X

9235

電話番号 03-3581-1101 内線 3371

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	日本国実用新案登録出願62-136976号（日本国実用新案登録出願公開64-41444号）の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム（トヨタ自動車株式会社）， 13. 3月. 1989（13. 03. 89）（ファミリーなし）	3